

幻

惑



R-18

ForAdultOnly

Nyao☆Sprits



幻惑

■こんにちは、はじめまして。猫宮にゃおんです。

この度は手にとっていただきありがとうございます！

数年ぶりに同人誌を出すので色々戸惑い気味ですが

赤梨花萌えをふんだんに込めたつもりです(*´д`*)

楽しんでもらえたら嬉しいです～～。

■補足・・・途中に羽入さんがでてきます。

猫宮はPS2のひぐらしのなく頃に祭しかプレイしてい

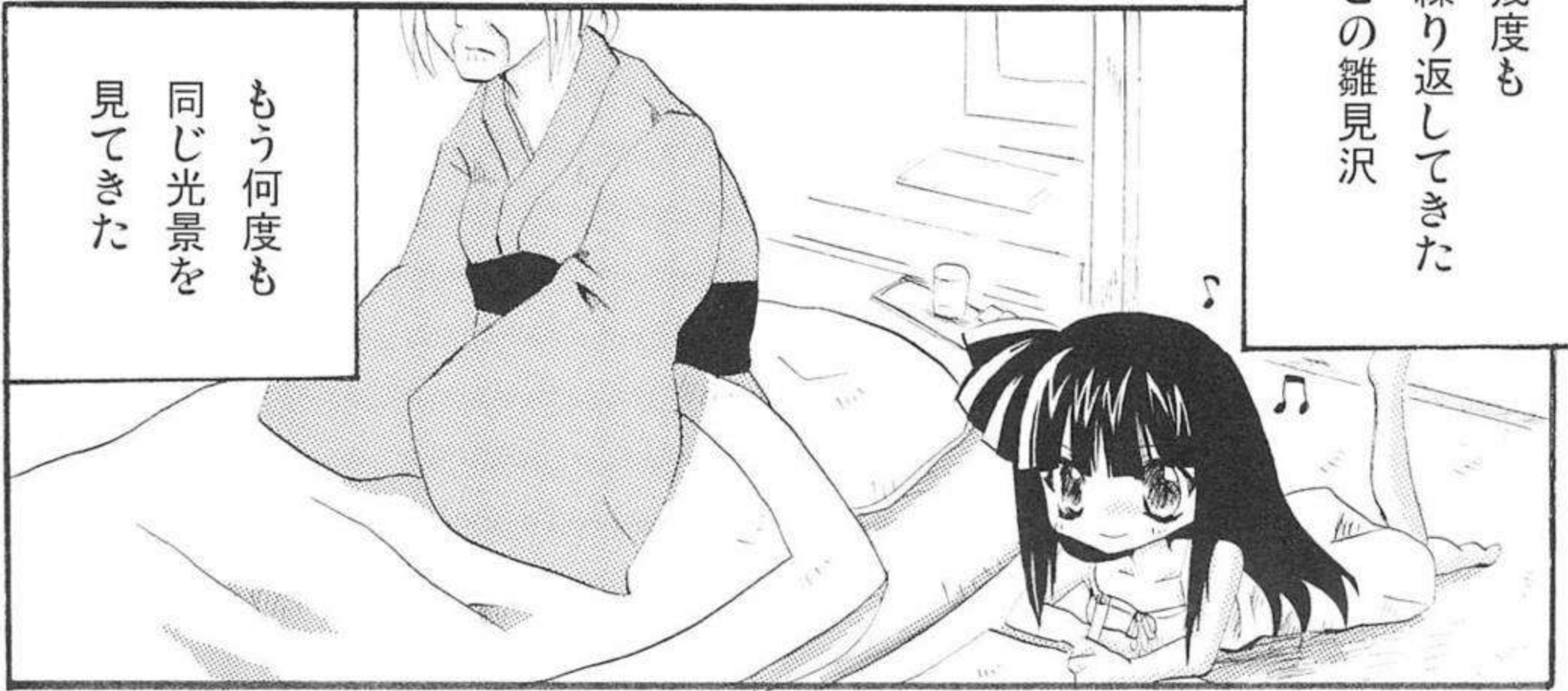
ませんので、この本にでてくる羽入さんはちょっと

大人びています(そういう年齢だよね??どうみても)



幾度も
繰り返してきた
この雛見沢

もう何度も
同じ光景を
見てきた



そんな中でも



たまにしか
おきない
珍しい事もある



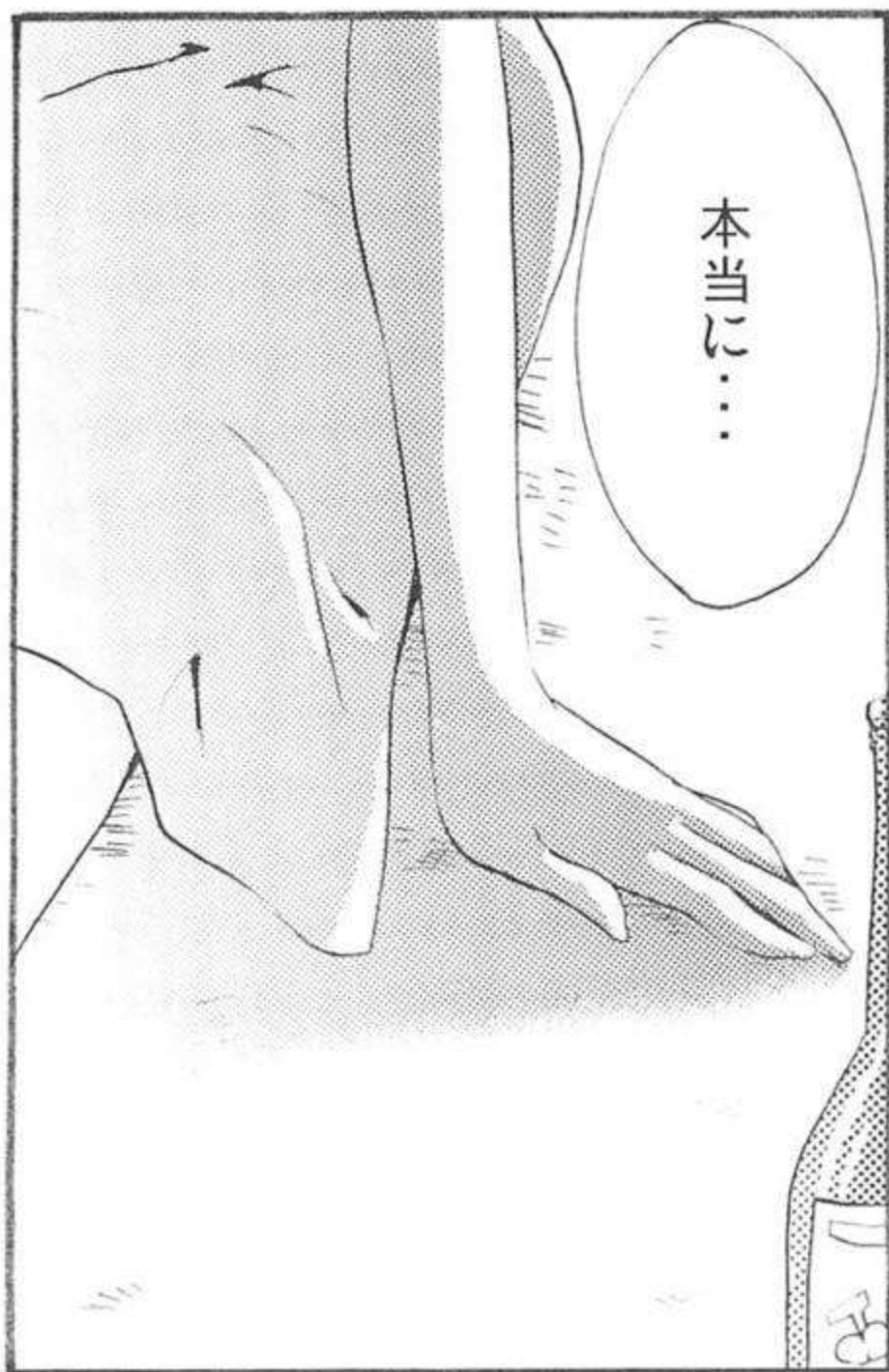


今年

来ますね



...何が?



本当に...



やだなあ
赤坂のこと
なのです

あう
あう

梨花のお気に入り
なのです

赤坂がきても
いい事なの？

彼が来ることで
彼の大切なものが
失うというのに

梨花っ…

実際
赤坂が来る事に
喜んでいる
自分もいるし

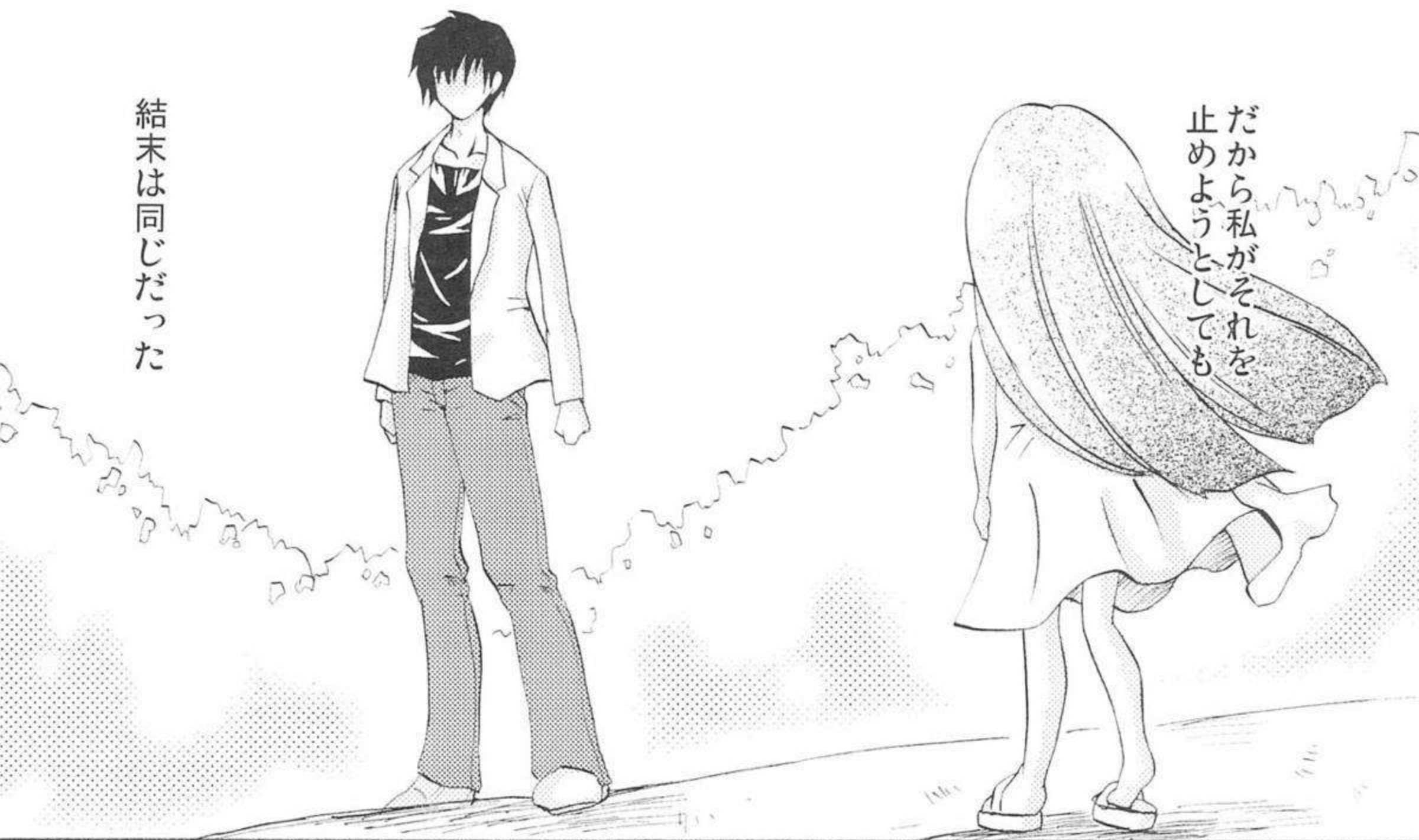
たまにしかおきない事だからこそ
決められた運命が
あるのかもしれない

わかってるわよ

ごっ…ごめんなさい
そんなつもりじゃ

だから私がそれを
止めようとしても

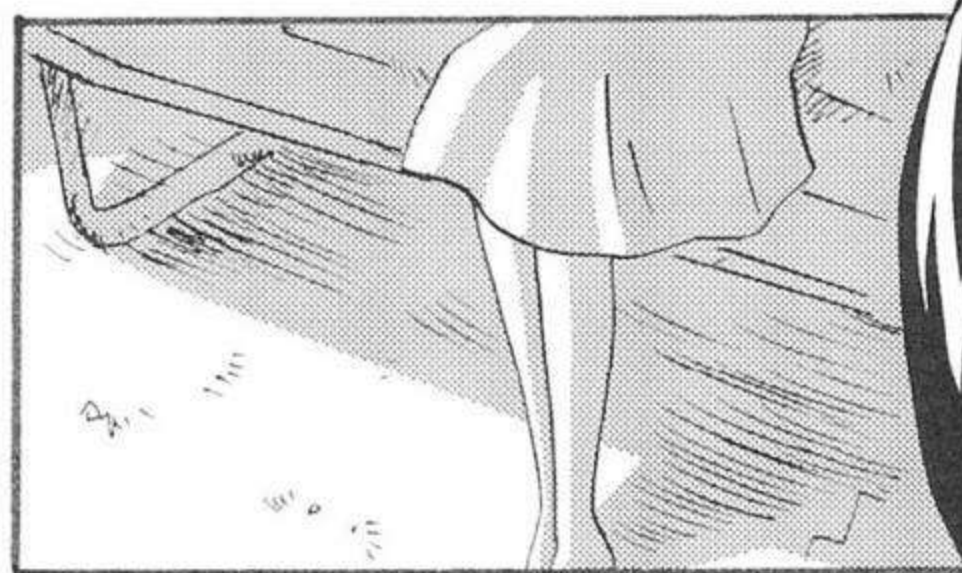
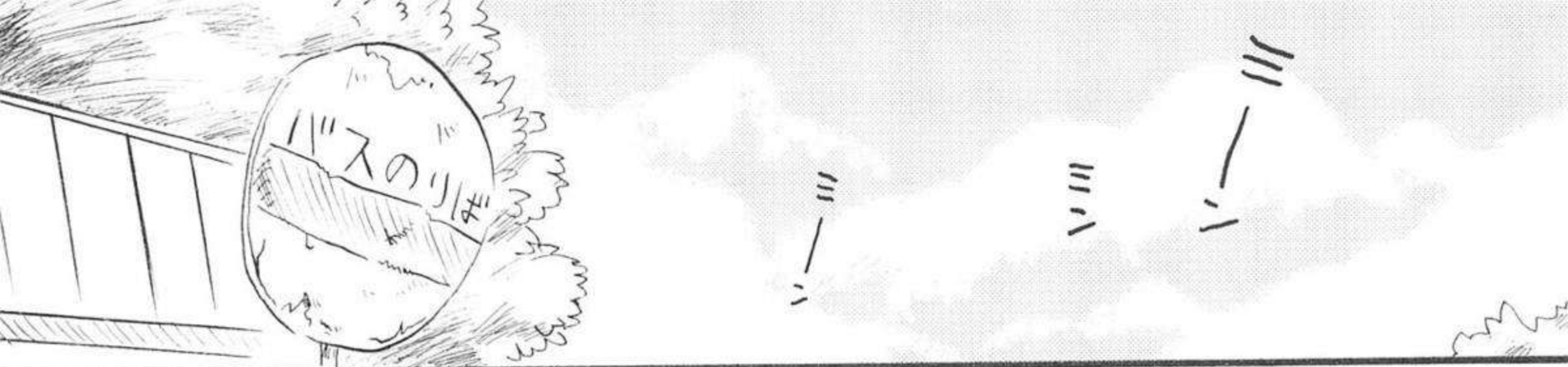
結末は同じだった



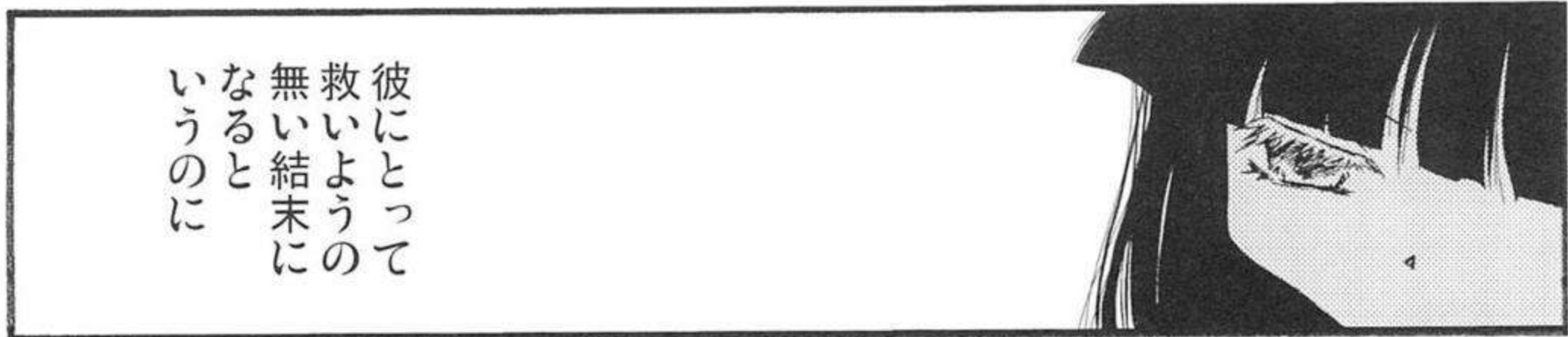
きっと今回も
同じなんだろう

ならば
来ない方が
いい……

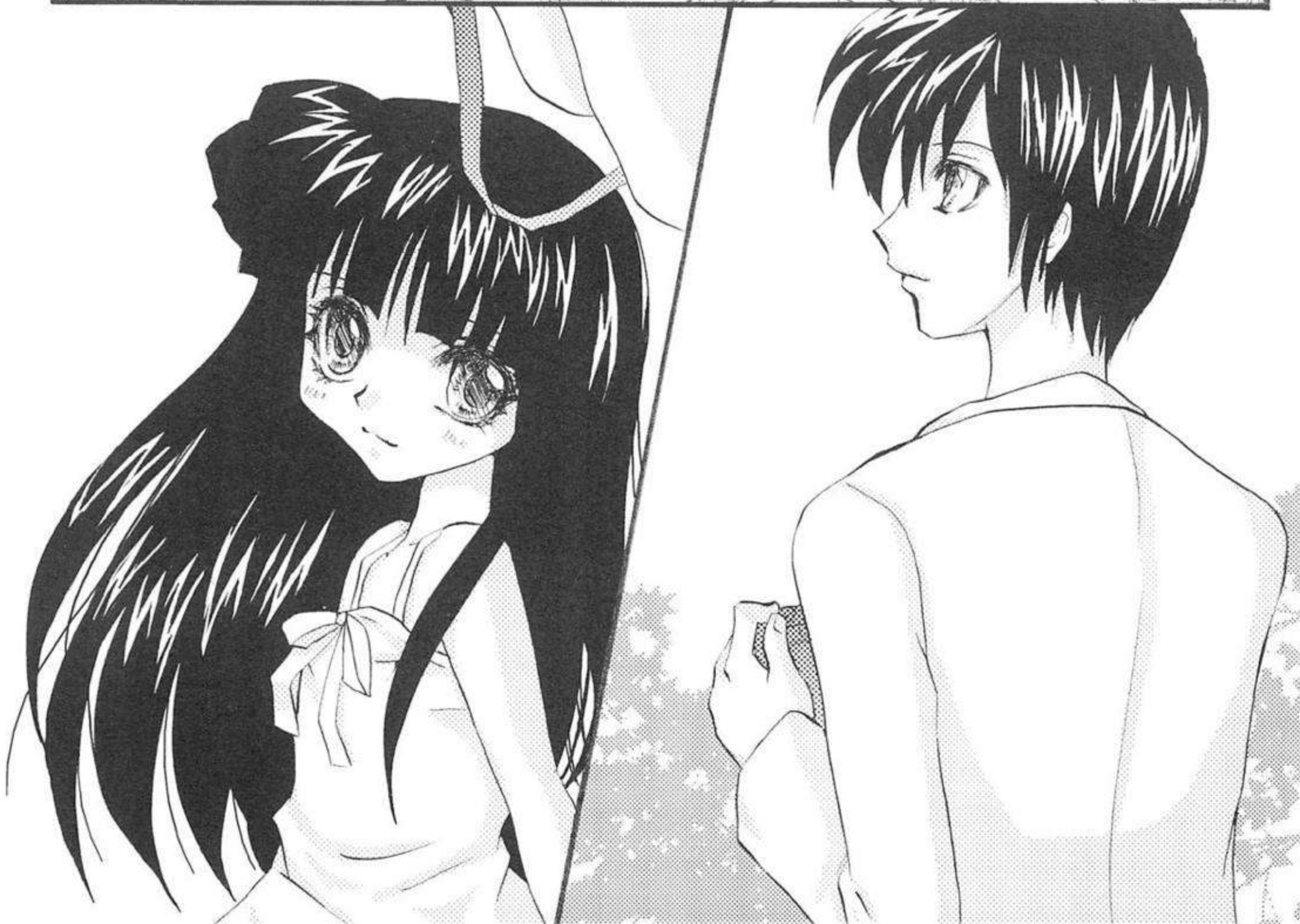
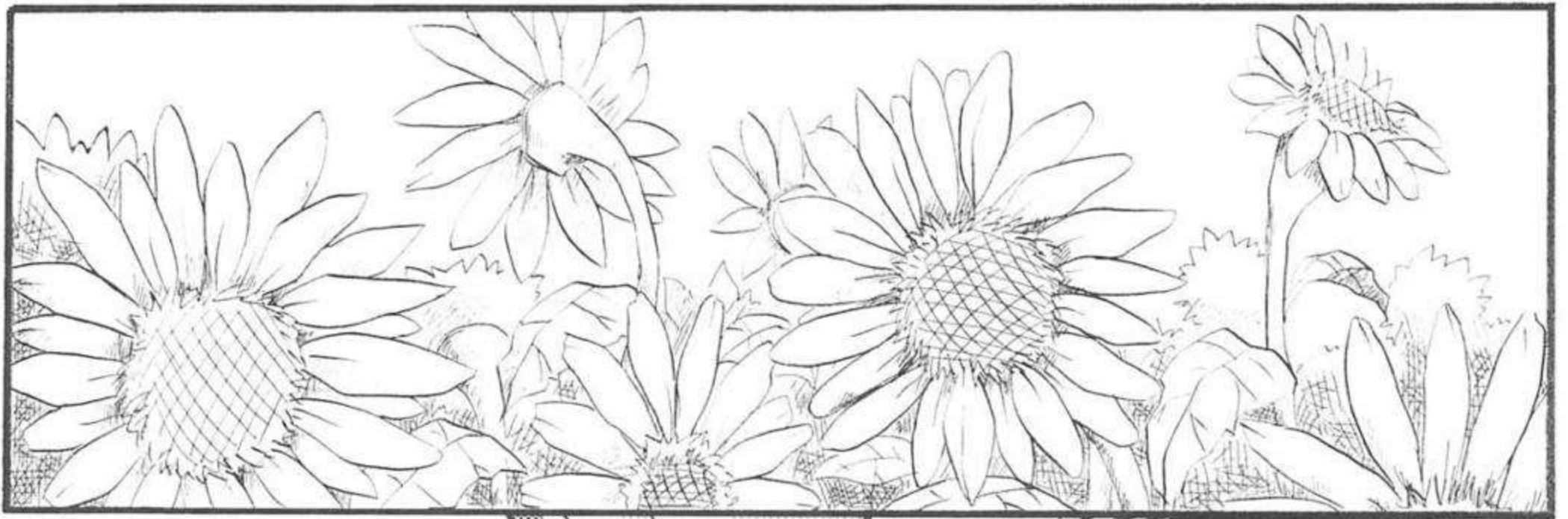
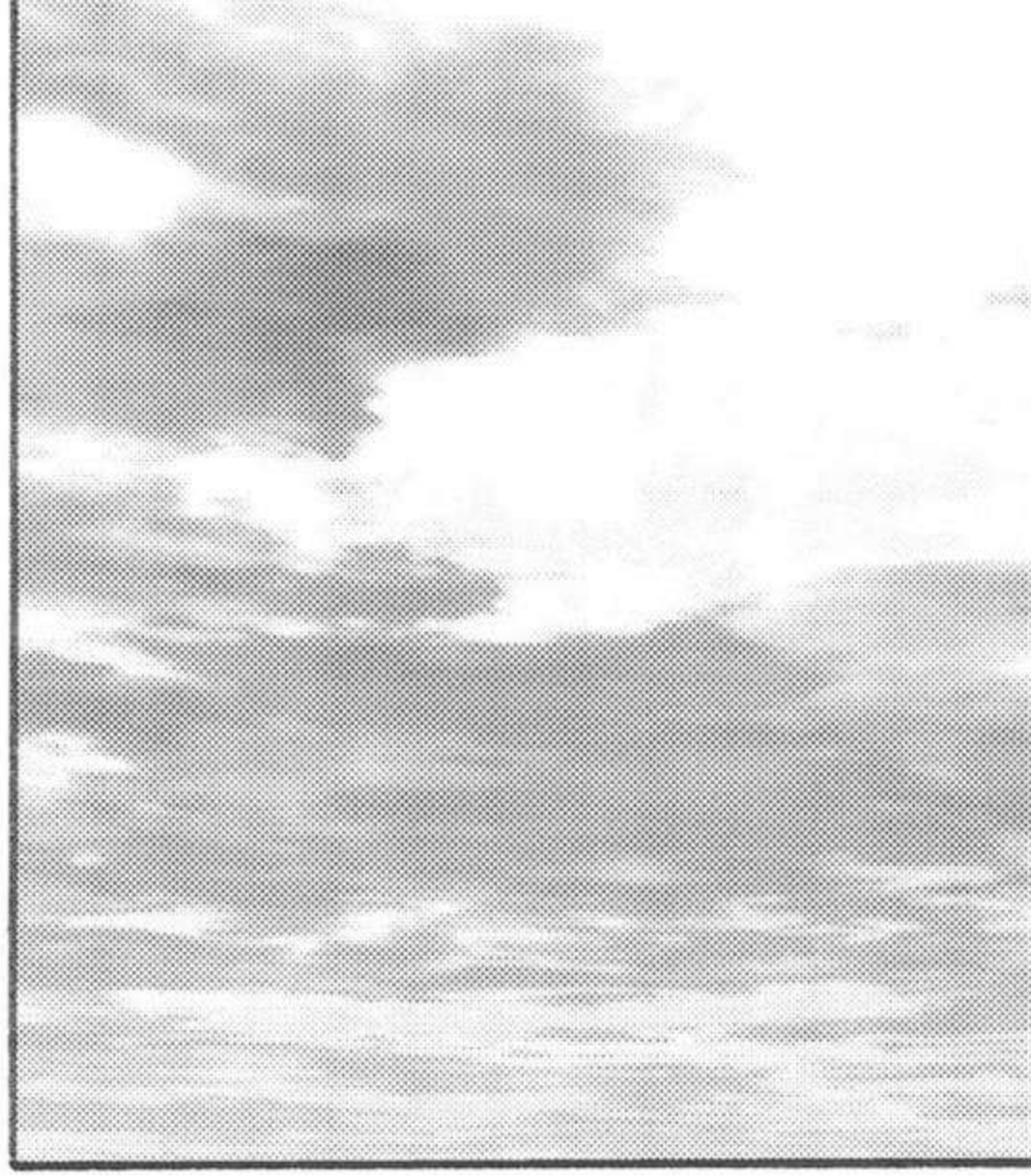
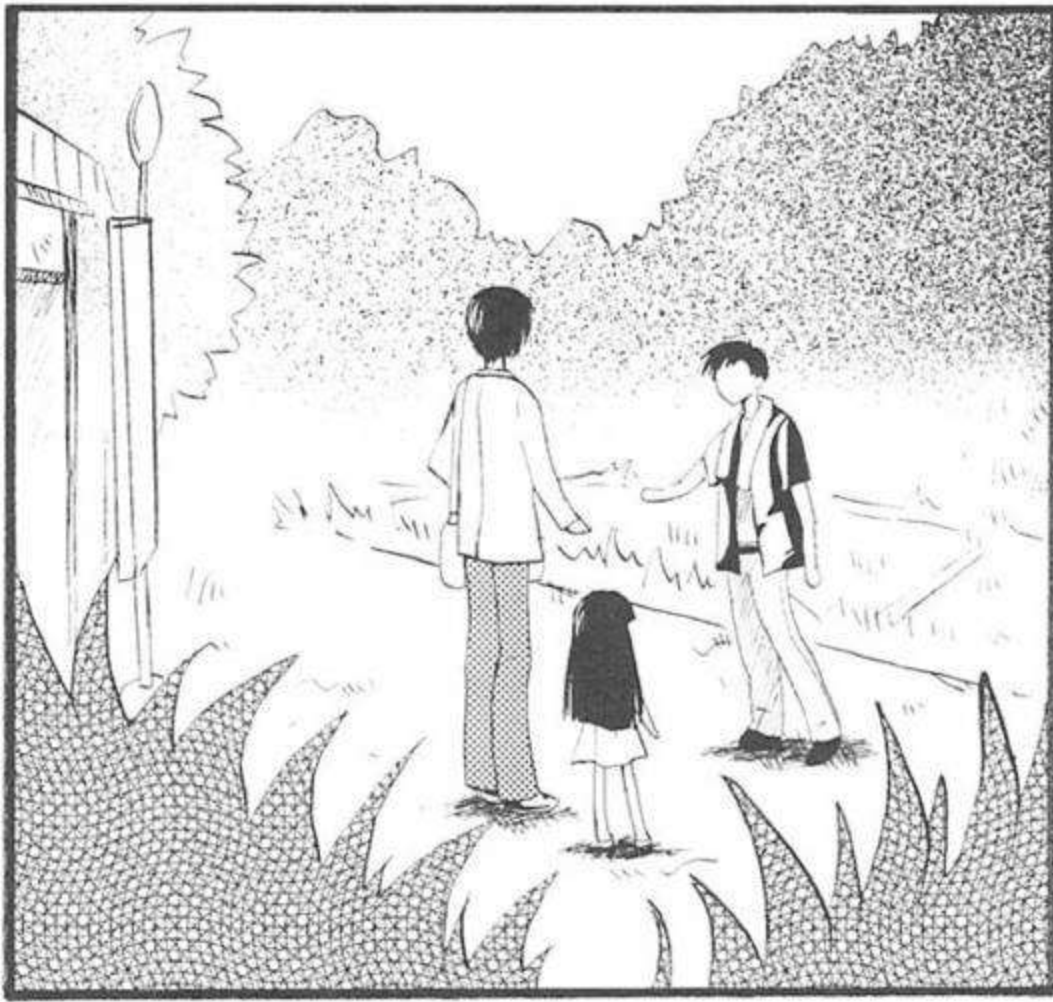


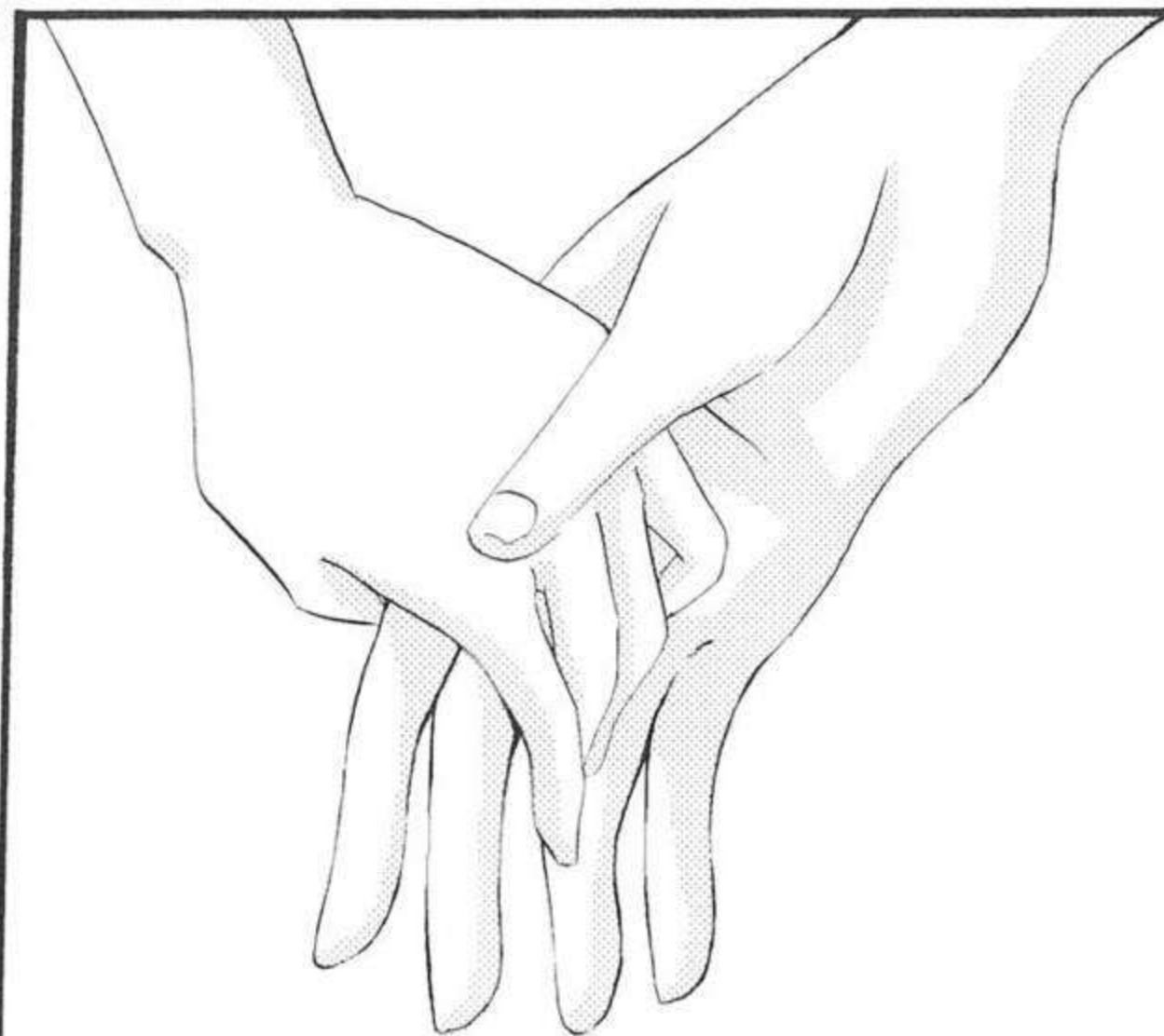


案内の人は
まだ来てない
みたいだな



こうして会える事が
とても嬉しく
感じるなんて…







うわあ
いい眺めだなあ



こんなキレイな
景色なのに
無くなるうと
しているのか…



この村が無くなったら
僕たちはどこへ
行ってしまおうのですか



東京に
帰れ



何、コレ

なぜ、警告をする必要がある？

言葉がでてこない



邪魔者がいなくなる
好都合ではないか

いやだ
何この

何を言う



ドス黒い感情……

これがお前の



梨花ちゃん

ゆさゆさ

はっ

本音だろう...



どうかした？

気分でも
悪い？



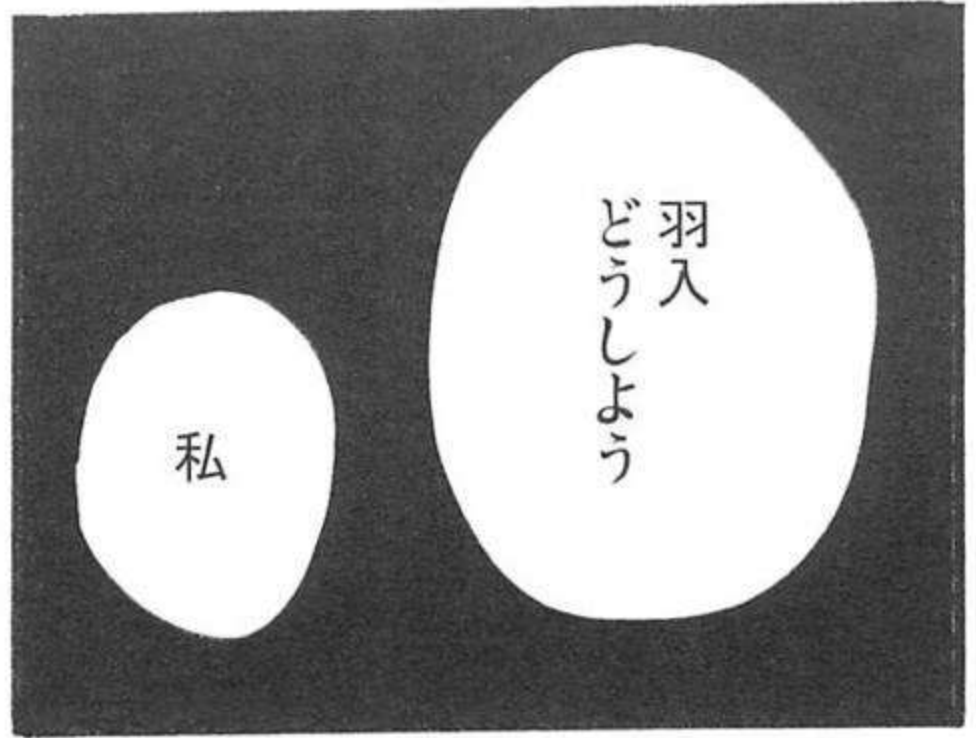
赤坂...

私...





とんでもない事
考えてしまった…



羽入
どうしよう

私



赤坂の大切なもの

いなくなつて
しまえばいいって



梨花…

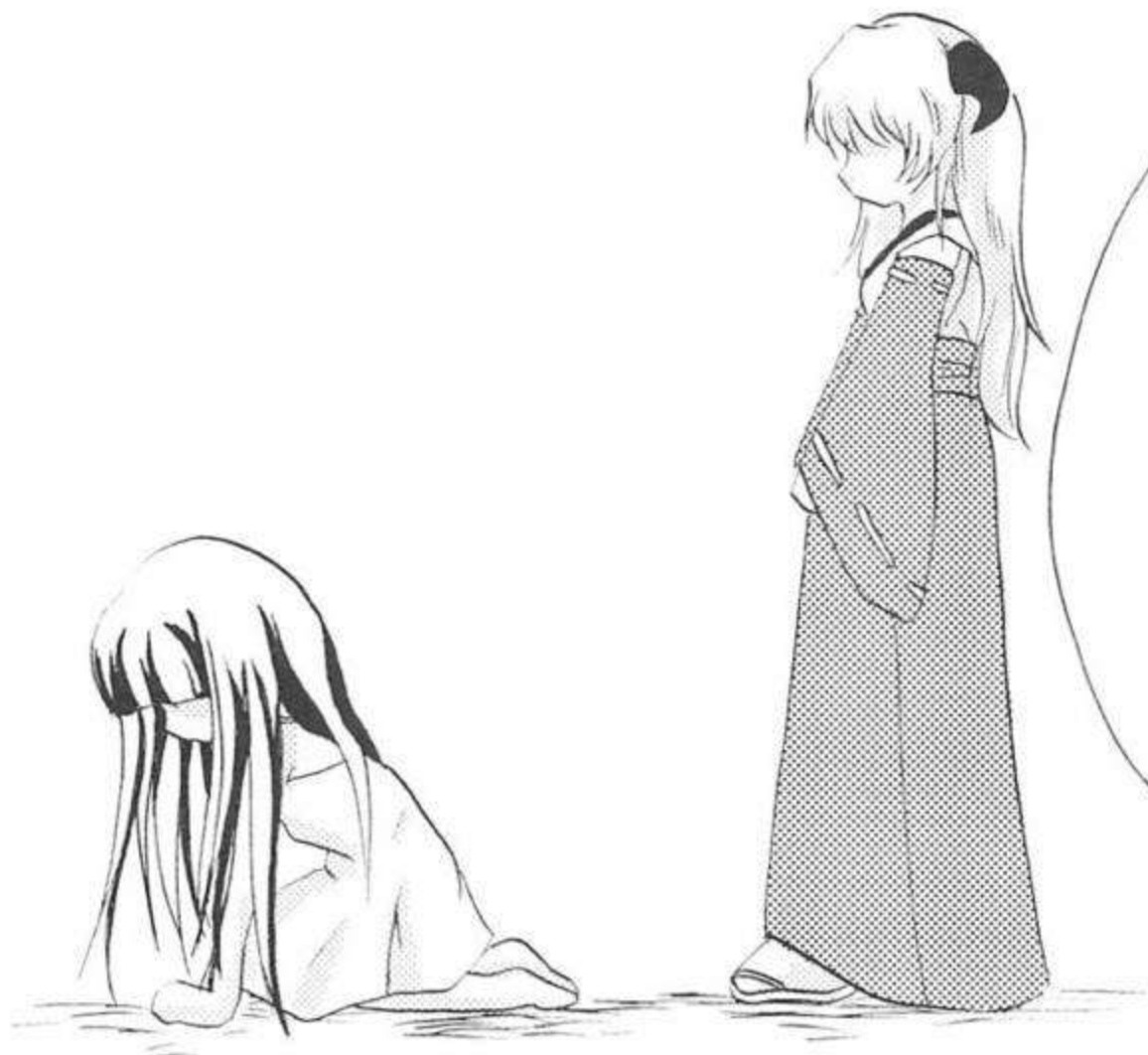


でも教えないとって
思う自分もいて

ほろ
ほろ

それが凄く
偽善に思えてきて…

僕たちは何度も
この時間を
繰り返しています



間違った事を
選んでしまったら
次は選ばなければ
いいだけなのです

梨花の
思うままに

だから…

すっ

したらいいの
ですよ…





梨花ちゃん!

ガッ

赤坂!



私の

思う通りに...?



...

ここにいたのか

大丈夫?





梨花ちゃん...?



赤坂...

ずっとそばにいて
欲しいのです...

...

あは...





<!!>







やだっ
何で!

どうしたの
赤坂!



何でって

梨花ちゃんが
こうしたかったんだろ?





やあっ！

そんなんっ…

ひゃちや…



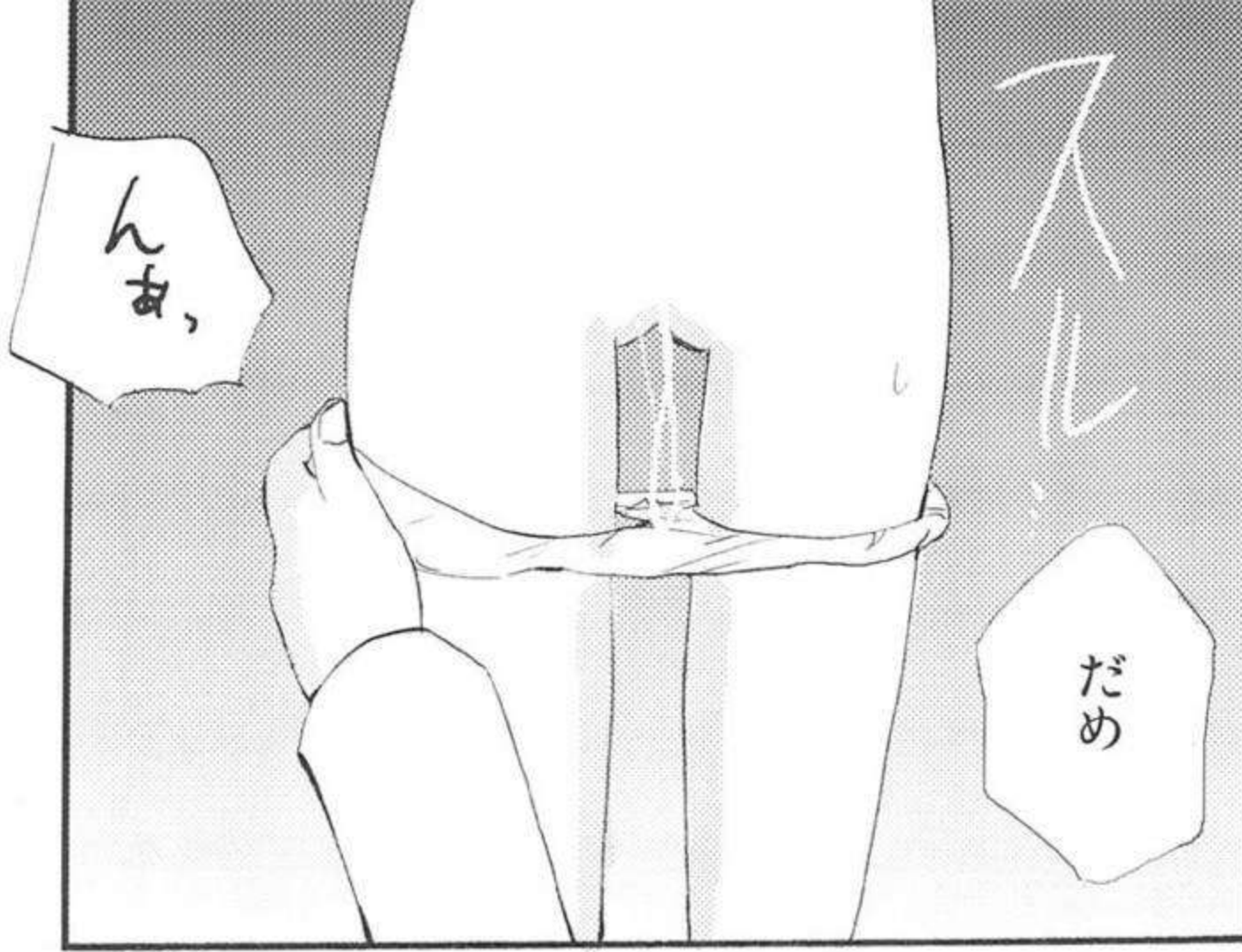
う…

あ…

あっ

あ
あ
あ

あ
あ
あ





モロッパ
ダメ

んんん



お、お

30
171
LH
ああ

ああああ

どどど

えん


わー






いの

こういうのも
望んでたのも
確かだもの



赤坂きいて



これから
おきる事

そして私の気持ちを

私はこれから
おこる雛見沢の
事件と

このまま
赤坂が滞在して
いると大切な
ものが失って
しまうこと

そして
そんな事を
喜んでいる自分の
気持ちも
全部伝えた

赤坂が
どう思ったかは
わからない

だが

私の話をきいた
赤坂は
すぐその場を
離れていった



梨花…



東京に帰
りたいです

赤坂は



そう

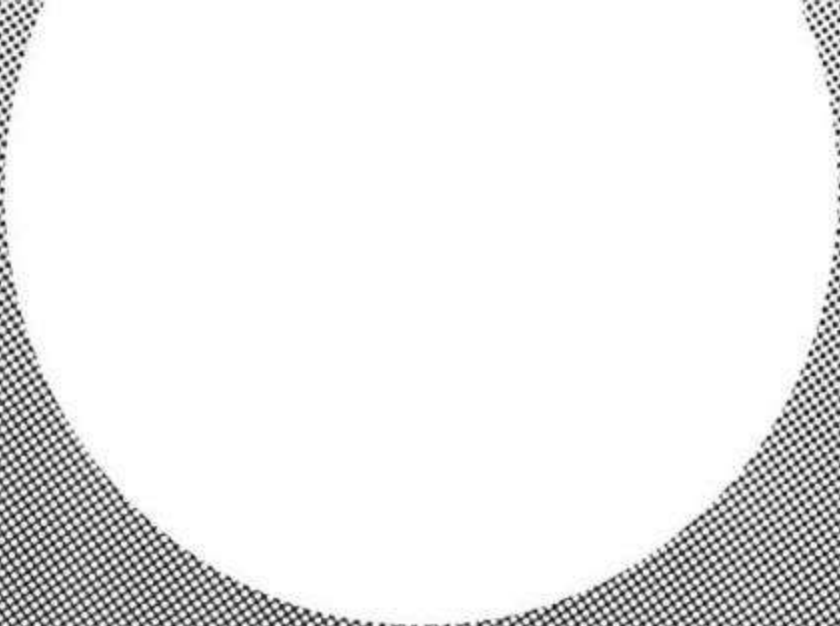


よかった…




幻惑

ひぐらしのなく頃に




あれから
赤坂が来る年は
来なかった

そして僕たちが
繰り返す
この時間も徐々に
過去に戻れなく
なってきた為



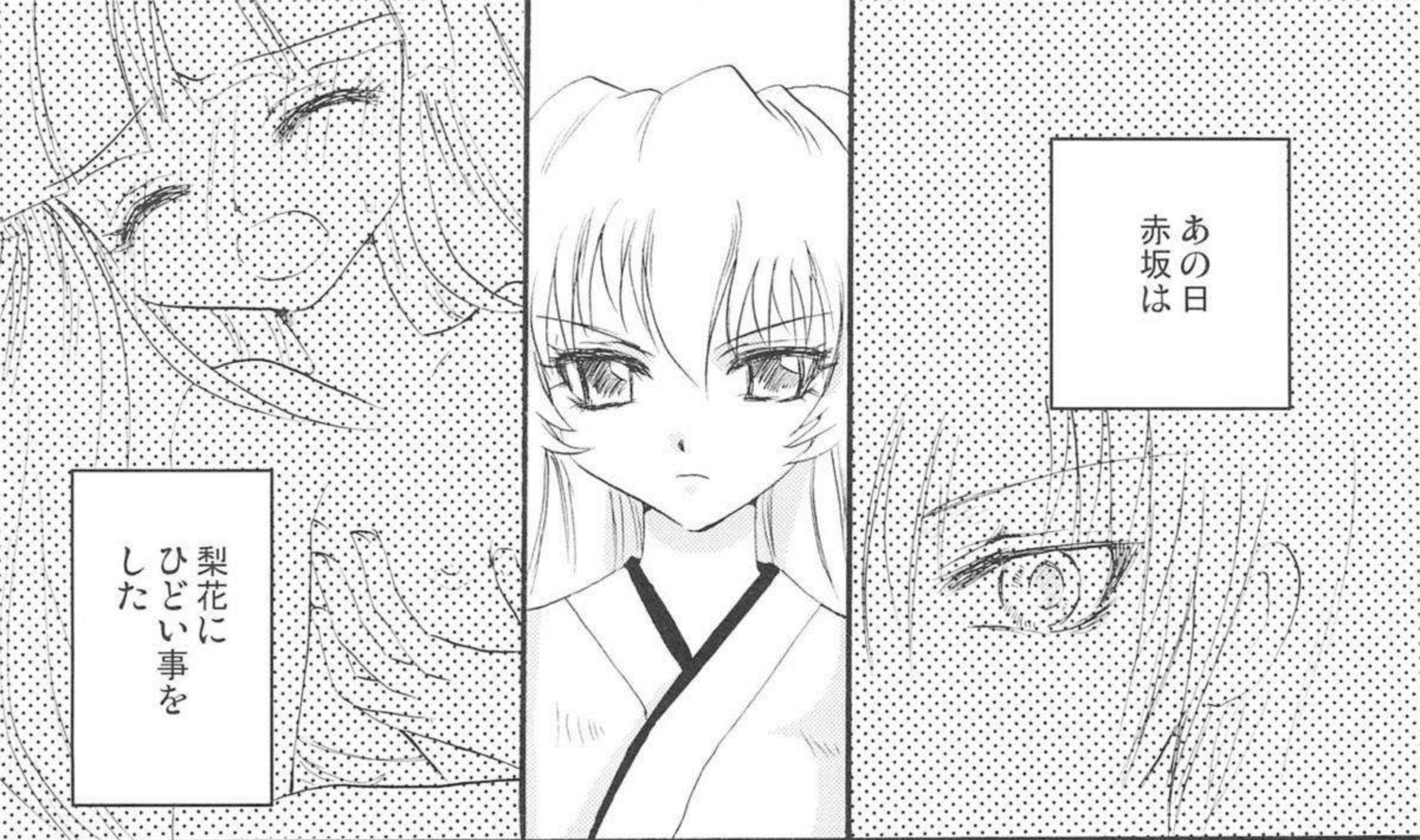
赤坂が来る
あの日まで
戻れなくなっていた

僕たちの
力が
衰えてきて
いるんだろう



…と
思わせつつ

あの日まで早々に
戻らないように
したのは
僕自身だ




あの日
赤坂は

梨花に
ひどい事を
した

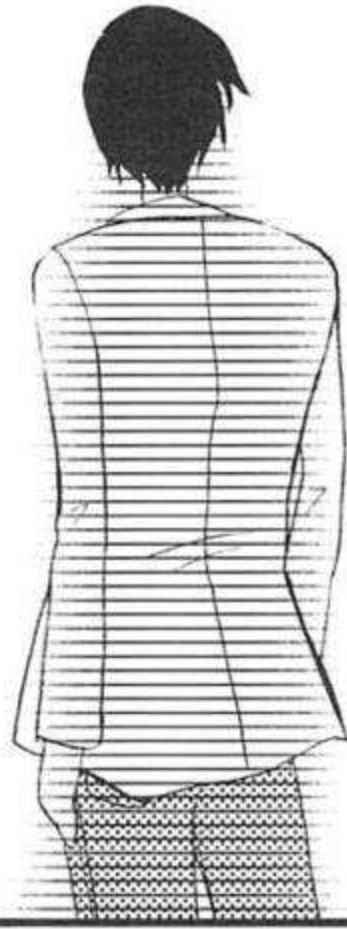


そうさせたのも
僕だ



元々報われない
想いなのだ
だから早く
諦めさせる為
にやっただ

大嫌い

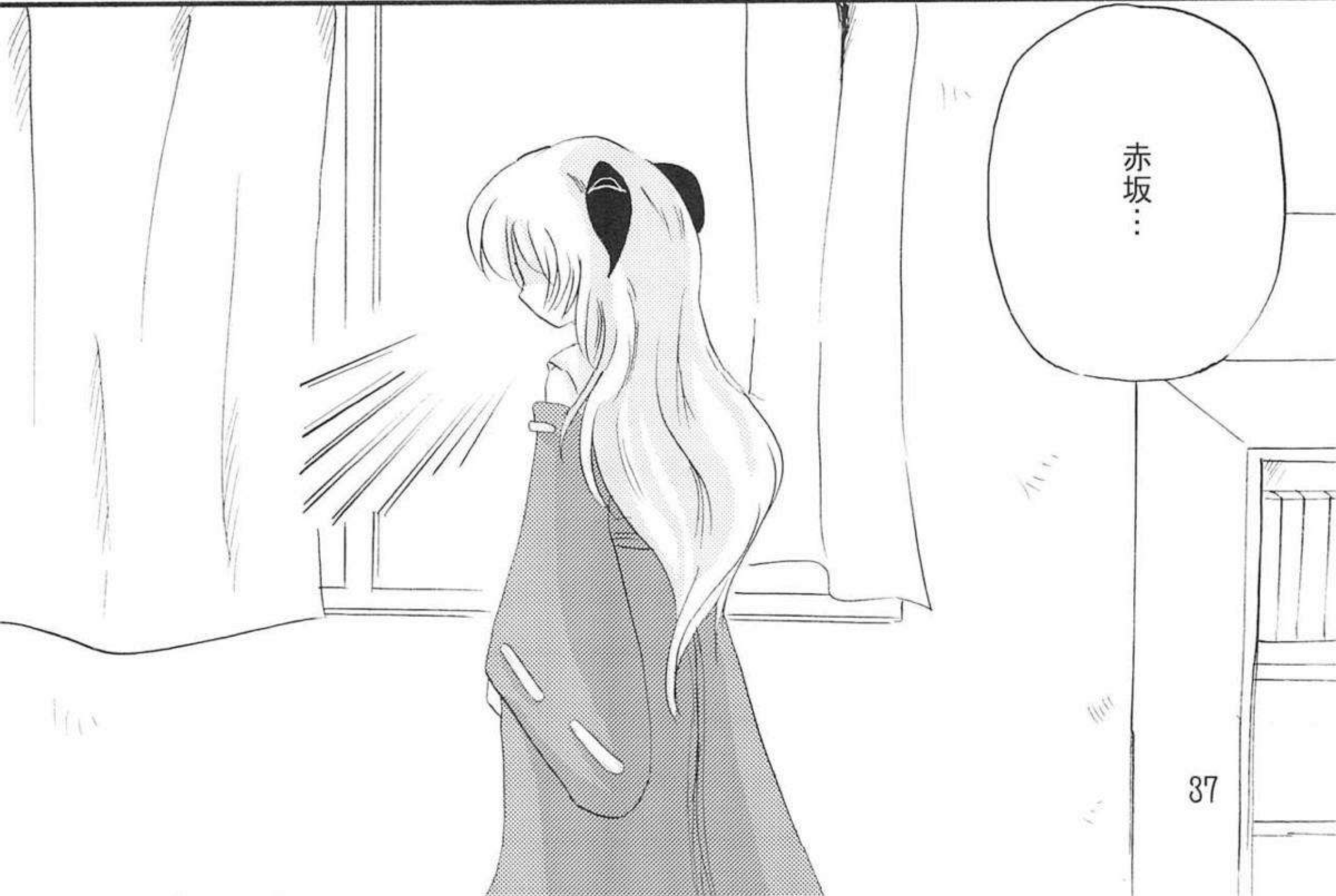


梨花を
苦しめる
あの男



ん…

もぎ



赤坂…



今すぐ
東京に
帰った方が
いいわ





あ…赤坂？

梨花ちゃん
久しぶり

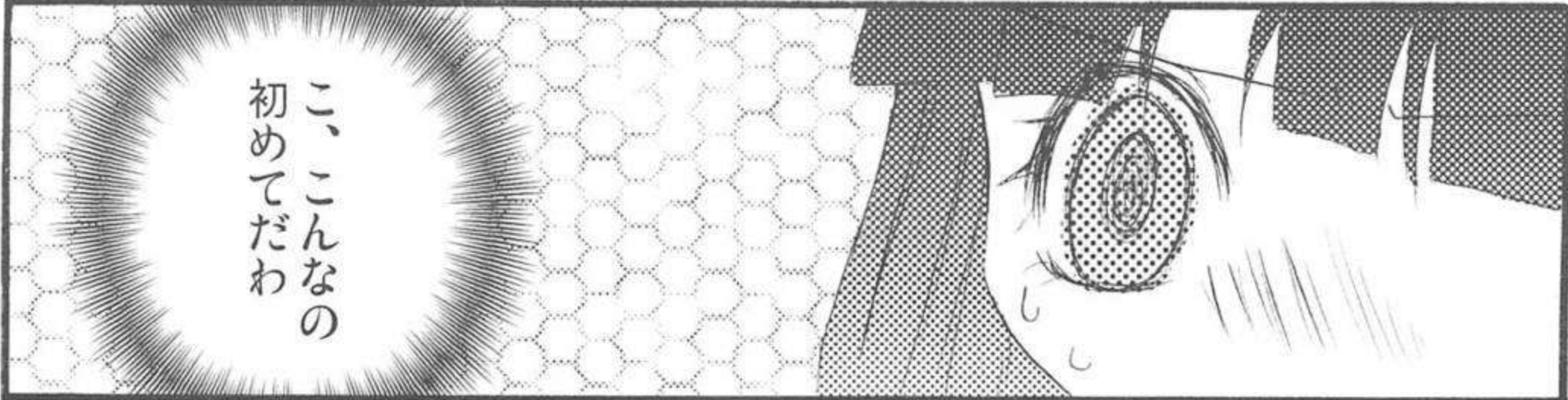




ええ、まあ



おやおや？
お二人は
顔見知りで？



こ、こんな
初めてだわ



じゃっ
二人で積もる話も
あるので！
お先失礼しますね
大石さん

こんな時期に
赤坂が来る
なんて！



若いって
いいですな

しかし犯罪い
ないですか

オヤヂ発言…

ぽそ



みい！

かし

どっくに
行くのですか!

赤坂!





お礼を言い
きたんだ



梨花ちゃん
あの時
すぐに東京に
戻った方が
いいって
言ったよ
ね

え？



あの後
すぐに
戻ったんだ

もしあの時
戻って
なかったら

妻と子供
どっちも
いなくなっ
ていたかも
しれない



よかった…

キ

!



そう…



本当に？



本当に
そう思ってる？



そんな
まさか



この赤坂は
あの時の――！



そんな事いうの…

まただ



この感覚…

欲しいからだよ

ダメだ
梨花ちゃん…



スッ

そうかな

妻の死を
望んだ君と
おあいこじゃ
ないかな



そん...なあっ

あっ

ああっ

大丈夫だよ

今回は最後まで
してあげる

いくよ

はああ



痛っ...

ん...っ

ギョ

梨花ちゃん

力抜いて



あああ

ギョ

動くよ

力抜いて

ギョ
ギョ


ギョ
ギョ






これで
わかりましたか？
梨花

この男の
本性



この男は
家庭を持ちながら
平気で他の女を
抱く

梨花の気持ち
を利用してね



もし梨花と
結ばれたとしても
またこの男は
同じ事を繰り返すだけ

なんてね

またこの男を
その気にさせた

正直
赤坂が梨花の体を
弄ぶのは
はらわたが煮えくり返るが
どうせまた時は戻る

梨花の身体も
元通りになる

梨花はこの男に
都合よく
遊ばれている
だけなのです

何よりもこれで梨花が
諦めてくれるなら
好都合だ

勝手な事を
言うな

ああっ

ス
ッ
ッ
ッ

〇〇

ズ
ゾ

ズ
ゾ

ズ
ゾ

あんっ

んああっ

ゼ
ク
ン

もう
だめえ！



ああああっ

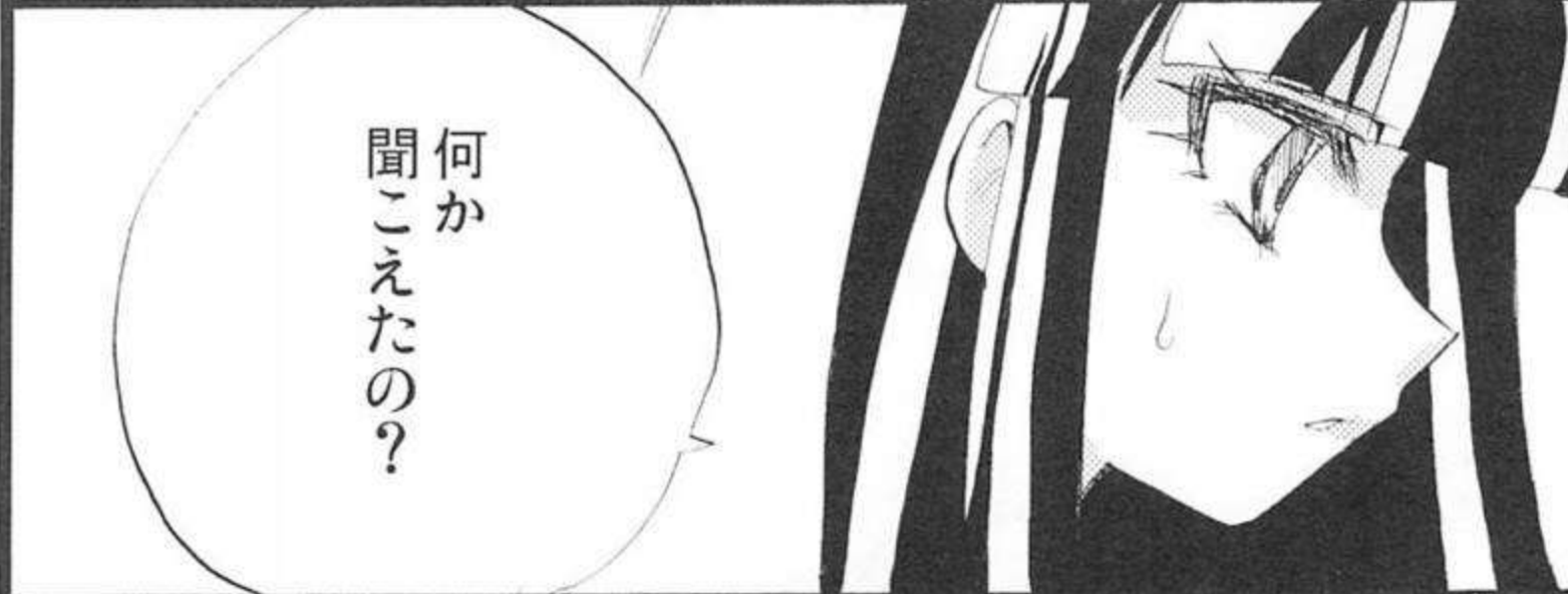
ゼ
ク
ン

ゼ
ク
ン



大丈夫？

梨花ちゃん…
ごめん



…
さっき

何か
聞こえたの？



前にも
あったんだ



梨花ちゃんを
めちやくちやに
してやれって
聞こえてきた

今日も
そうだった…

そしたら
体が勝手に
動いてた…

何を考えているの
羽人……!

梨花ちゃんは

あの言葉
信じているの？

無理もないか
あんなひどい事
言っておいて

いくら
正気じゃ
なかったって

5年前
梨花ちゃんが
私に助けを求めて
来たよね

今日こうやって
会いに来たのは
伝えたい事があった
からなんだ



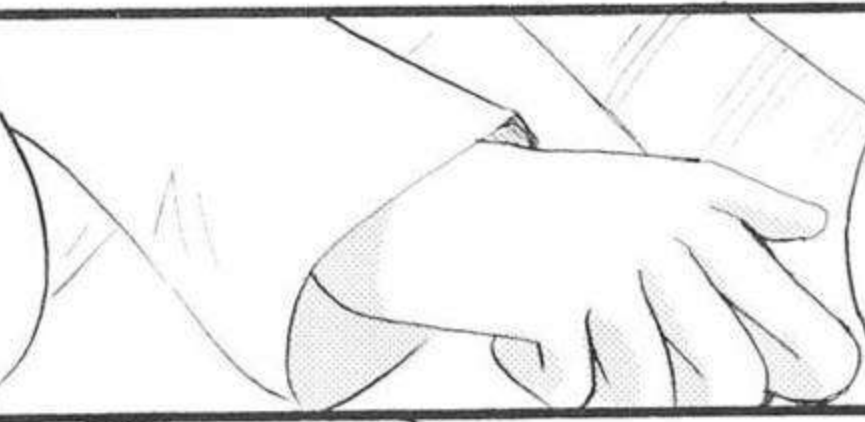
あの時の
梨花ちゃん
すごく辛そうで
悲しそうだった

だから絶対
力になって
あげようって




それに…

何でだろう
初めて会った気が
しなかったんだ



だから…
何というか

私は
梨花ちゃんの
そばに
行かなければ
って思ってた



実は
妻とは
別れてきた

梨花ちゃんの
そばにずっと一緒に
いたいから



そう自分でも
思うけど...

ちよつと!
それはいくら
なんでも
ひどすぎ
なんじゃない

子供ちっちゃんの...
木々まの...
んまは!?



...え

本当に!?

本当だよ



しょうがないよ

梨花ちゃんが
好きなことには
変わりない



ははは

ごめん

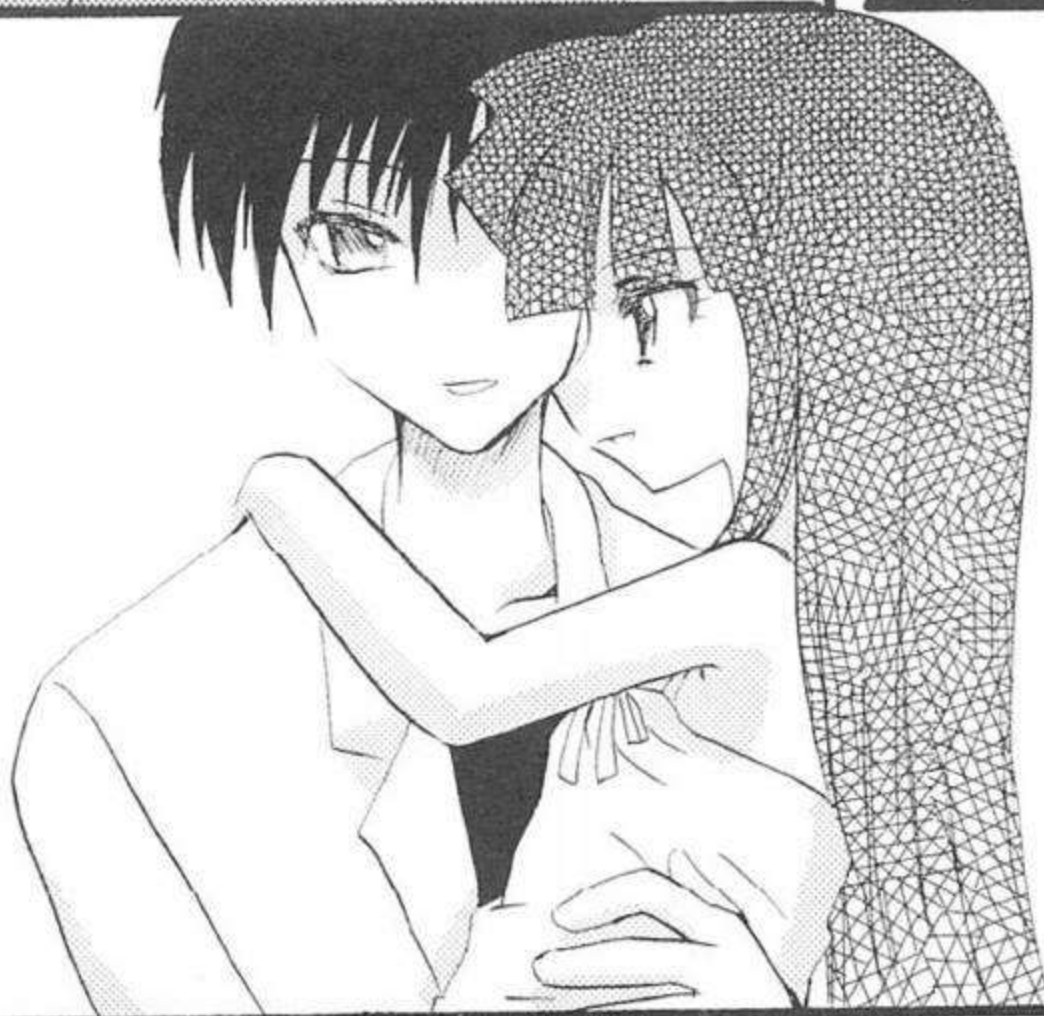
そっ
そんな
意地悪
言わないで!



が
あ
あ
あ
あ



それに
その方が
梨花ちゃんも
嬉しいんじゃない?



まあいい



もうすぐこの
時間も巻き戻る
その間まで
十分楽しむと
いいですよ

梨花——

end

あとがき

最後まで読んでくれてありがとうございました。

ス々に2次創作な漫画を描いたので四苦八苦してました。予想以上に時間がかかって終盤はかなり焦りました。しかし冷静に出来上がった原稿を見ていくうちに、これでいいのかな～面白いんだろうか～なんて不安が次々とでてきました。これはまあ同人やってる人ならばよくある事だとは思いますが(笑)それにしても随分暗い話になってしまったな～と思います。当初はシリアス物だとは決めてもここまで暗くする予定はありませんでした。黒梨花全開で描いてたから周りのキャラもつられたのかな?wまあそれはともかく私の中で一番のネックが赤坂でした。真面目で愛妻家な彼がどうやって梨花ちゃまになびくのだろうか…と。赤梨花好きでも恋愛じゃなくて親子みたいなホクホクとした関係がイイ!っていう人も多数いるわけで…やはり恋愛として発展は難しいのしょうね二人は。しかし私は恋愛発展した三人を見たい!描きたい!わけですwでも私は不倫とかそういうのは好きじゃないので(だって誰も幸せになれんよー不倫なんてさー)妻のいない状況の赤坂をつくるにはどうすればいいのだろうと、アレコレ考えた結果が後編の最後というわけです。さすがに本当に雪絵さんが死亡して～っていうくだりは避けたかったのですが…どっちにしろ赤坂サイテー野郎じゃないか?って感じがプンプンするぜ～～。赤坂ももっとかっこよく描いてあげたかった…。すまん赤坂。それと、ひぐらしのキャラは年齢等ハッキリしてなくて描くのが大変だった。この本描いてる途中、漫画版の鬼曝し編のおまけページで「赤坂は30代後半」っていう記載を見て、マジかよ色男は老けませんってレベルの容姿じゃねーぞと自分の原稿みて呆然としましたwまあ赤坂が10代にしか見えなかったり、梨花ちゃまの身長が伸びたり縮んだりしてるのはご愛嬌ってことで許してください…orz

なんだかんだいって、今回の設定は割と気に入ってたりするので続編でも出したいなって思っております。その時はまたヨロシクしてくれると嬉しいです。
ではでは、またどこかでお会いしましょう。

猫宮にゃおん/Nyao☆Spirits

感想くれると嬉しいです!



赤梨花 かじると
制服姿、
あんまり描く
機会が
ないのだ〜

幻惑

発行: Nyao☆Spirits 猫宮にゃおん

発行日: 2007/12/31

印刷: トム出版さま

連絡先: info@nyaonline.com

HP: <http://www.nyaonline.com/>

18歳未満閲覧禁止
無断転載・無断複製等は禁止しています

HIGURASHI FANBOOK

AKASAKA × RIKA

2007 Nyao☆Spirits

